

石垣市島野菜・ハーブ振興プラン（仮）策定事業

実施要領

1 概要

石垣市内で現在生産されている、或いは、栽培可能な野菜及びハーブの中から、本市の気象特性上有利で市場における需要見込みがあり、かつ、生産、加工、流通、販売各分野における人材確保、体制づくり、技術支援、採算性などの面からも産地化に取り組むことが有望な作目を取り上げると共に、それぞれの作目毎にその振興に向けた行動指針や具体的な実行策を振興プランとして策定する事業。

2 背景

本市における野菜栽培は、肉用牛やさとうきび生産農家が兼業で従事することが多く、生産額ベースで言うと熱帯果樹に並ぶ栽培品目として生産振興が図られている。しかし、露地栽培が大勢を占めていることから、台風襲来時や異常気象など外的要因による悪影響を受け易く反収増や収量アップ、品質の安定化が図りにくい。また、ハーブは、市民の関心度も高く、海洋性亜熱帯気候を活かした様々な種類の栽培が可能である反面、安定した経済栽培を継続できる体制維持にはつながっていない。

3 意義

石垣島産島野菜やハーブは、市場における評価も一般に高く振興品目としての可能性が認識されるものの、様々な要因から本市を代表する農産品として経済栽培されるには至っていない。そこで、生産者、生産団体、加工事業者、流通、販売事業者等が協働し、さらにJAと行政が密に連携することにより生産、加工、販売面の取り組みを促進し、野菜ハーブ生産従事者数の向上、並びに域内の生産及び販売額の大幅増を目指すことは意義深い。

4 基本事項

策定主体：石垣市

策定年度：平成29年度

策定予算：7,722千円

5 策定組織と体制：

